

各 位

会 社 名 ケネディクス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 川島 敦  
(コード番号: 4321 東証一部)  
問い合わせ先 取締役経営企画担当 吉川 泰司  
電 話 番 号 (03) 3519-2530

更生会社パシフィックホールディングス株式会社等の支援企業候補選定に関する優先交渉権の取得について

ケネディクス株式会社（以下「当社」という）は外資系投資会社と提携し、更生会社パシフィックホールディングス株式会社（以下「PHI」という）、更生会社パシフィックリアルティ株式会社（以下「PRL」という）及び更生会社有限会社パシフィック・プロパティーズ・インベストメント（以下「PPI」といい、PHI 及び PRL と併せて以下「更生 3 社」という）の更生管財人との間で、本日、下記のとおり更生会社 3 社の支援に関し合意（以下「本合意」という）が成立いたしましたので、お知らせいたします。

当社としては、本合意の成立は当社のアセットマネジメント業務に対する高い評価の現れであり、また本合意が当社の中期経営計画における受託資産残高の成長と安定的な収益構造の構築に貢献するものであると考えております。

記

1. 本合意の概要

更生 3 社の支援に関し、本合意の日より 1 ヶ月を経過する日までの期間において、外資系投資会社及び当社が更生管財人との間で支援企業候補として優先的に交渉する権利が付与されることを確認しました。但し、最終的な支援企業としての地位の確定は、外資系投資会社及び当社を支援企業とする更生計画案が提出され、同計画案につき裁判所による認可その他の法令に定める関係者の承認が得られることが前提となります。

なお、更生 3 社の支援企業候補として、外資系投資会社及び当社が予定している役割の概要はそれぞれ以下の通りです。

外資系投資会社の役割： マジョリティ資金拠出を行います。また、再生・事業再構築に向けてのサポートを行います。

当社の役割： マイノリティ資金拠出を行う他、不動産アセットマネージャーとして更生 3 社が保有する不動産のバリューアップ及び売却を主導し、債権者に対する弁済額最大化、並びに将来的な企業価値向上へのサポートを行います。

2. 更生 3 社の概要

PHI、PRL 及び PPI は、それぞれ総額 163,646 百万円、総額 99,429 百万円、総額 63,447 百万円の負債を抱え、東京地方裁判所より 2009 年 3 月 31 日に会社更生手続開始決定がなされた更生会社です。PHI は不動産投資ファンド事業を中核事業とする持株会社であります。自らその他投資ビークルを通じて不動産関連投資（匿名組合出資等）を行なっております。PHI の 100%子会社である PRL 及び PPI は不動産投資事業を行なっており、両社ともに PHI グループにおいて組成及び運用を行う不動産投資ファンドへの組入れを目的とした物件のつなぎ保有及びファンド組入れ用物件の開発を行なっております。

3. 業績に与える影響

本件が当社グループの業績に与える影響については、現時点では未定です。

以上